



初級・中級者のためのパソコン講習会 (IT講習会)参加者募集



今月号では、12月から来年2月までの参加者を募集します。好評の中級レベルの講習会を新たに追加しましたので、個人はもちろん地域ぐるみや団体でお申し込みください。

なお、今年度のパソコン講習会(IT講習会)の募集は最後となります。

対象者 20歳以上の初心者・中級者

受講定員 100名(12月から2月募集分)

◎1講座12時間で20名定員

講習内容

初級 パソコンの基本操作・文書の作成

インターネットの利用及び電子メールの送受信

中級 ワード・エクセルの基礎と応用

受講料 無料(ただし、教材費は自己負担) 初級1000円 中級2000円

場所 情報未来館・禾生第一小学校

申込方法 12月7日(金) 午前9時から電話にて受付開始

問合せ先 生涯学習課 生涯学習担当

☎(43)1111 内線217

初級講座

情報未来館

・昼の部(午後1時30分～4時30分)

①1月11・16・18・23日

・短期集中講座

(午前9時～正午・午後1時～4時)

③1月19・20日

禾生第一小学校

・夜の部(午後7時～9時)

①1月16・18・21・23・25・28日

中級講座

情報未来館

・昼の部(午後1時30分～4時30分)

①2月13・15・20・22日

・夜の部(午後7時～9時)

②12月12・13・14・19・20・21日

所得税の確定申告書が新しくなります

現在の確定申告書は、昭和38年に様式を定めて以来、その基本形を維持してきましたが、「自書申告の推進・定着」を図ること、納税者の方々からの「分りやすく・書きやすい申告書を」という声にお応えし、平成14年1月(平成13年分の確定申告)から、所得税の確定申告書が新しくなります。

申告書新様式のポイントは次のとおりです。

(1) 様式を2種類に(分離課税用などが別表に)

現行6種類の申告書をA・Bの2種類に整理・統合し、分離課税用申告書や損失申告書、修正申告書を別表化しました。

(2) 用紙がA4サイズに(用紙が2枚に)

申告書の用紙サイズをこれまでの切り取り線下部を廃止することにより、変形A4版からA4版に改め、裏面から表面に転記する方式を廃止し、用紙を2枚にしました。また、表裏に重複していた記載事項の整理などにより申告書の記載欄をできるだけ簡素化しました。

(3) 記載欄を整理

申告書の小さな文字の説明文や計算式を整理し、できるだけ申告書の文字を大きく、見やすくしました。



(4) 手引きを充実(手引きで計算、やさしい申告)

記載欄などを整理したことに伴い、「確定申告の手引き」に申告書の書き方と一体となった「計算コーナー」を設け、手引きの中で所得金額や所得控除額などの計算ができるようにしたほか、収入金額、所得金額などの項目別に申告書と同一色のインデックスを付けて、申告書への転記がスムーズにできるようにしました。

申告書新様式は、大月税務署や都留市役所税務課の窓口で閲覧できるほか、国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】に掲載していますので、ぜひご覧ください。

なお、従来どおり、1月下旬には「確定申告書」と新様式の手引きを送付いたしますが、はじめて確定申告をされる方や事前に申告書様式を知りたい方は、市役所税務課窓口、いきいきプラザ都留及び各地域コミュニティセンターに「新様式見本」がありますので参考にお持ちください。